

# 三百人の羽衣

初めての方も 楽しめる 感じる!  
会場の皆さんも「謡」をうたって能に参加!



## 【番組】

- ◆「羽衣」の解説 / 謡の練習
- ◆囃子方の解説とコンサート  
解説・指導: 山本章弘 他

## ◆能 羽衣 はごろも

シテ (天女) 山本章弘  
ワキ (漁師白龍) 福王和幸

笛 斉藤 敦  
小鼓 古田知英  
大鼓 山本哲也  
太鼓 中田弘美

後見 赤瀬雅則  
前田和子

地謡 梅若基徳  
吉井基晴  
井戸良祐  
林本 大

後半部分の謡を会場のお客様  
も一緒に合唱します

\*一部の出演者が変更になる場合もございます旨、  
ご了承下さいますようお願い申し上げます。

平成23年

# 3/19 [土]

15:00 開演 (14:30 開場)

茨木市市民総合センター

## クリエイトセンター・センターホール

茨木駅前四丁目6番16号 072-624-1726 / JR 茨木駅から東へ、阪急茨木駅から西へ徒歩10分

【全席自由】2,500円 / 65歳以上、障害者及びその介助者2,000円 / 青少年(24歳以下)1,000円 \*就学前のお子様のお入りはご遠慮ください

◎茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き(各会員割引の取り扱いは文化振興財団のみです)

◆チケットのお申込み・お問い合わせ

(財)茨木市文化振興財団・事業係072-625-3055(ユアアイホール1階 9:00~17:00)

\*発売初日(12/10)は電話予約のみ。予約精算・窓口販売は翌日(12/11)から下記のチケットカウンターで

ユアアイホール9:00~20:00(土・日・祝及び12/28・1/4は17:00まで 12/29~1/3は休館)

クリエイトセンター9:00~17:00(12/29~1/3は休館)

◆その他の販売所 [初日店頭販売有り]

ローソンチケット0570-000-777・Lコード予約0570-084-005(Lコード54705)\*ローソン各店舗で直接購入できます

電子チケットぴあ0570-02-9999(Pコード408-817)\*セブンイレブン、サークルK、サンクス各店舗で直接購入できます

◆主催:(財)茨木市文化振興財団

◆後援:茨木商工会議所 / 茨木市観光協会 / 茨木市謡曲連合会

12月10日(金)9:00  
電話予約開始

残席がある場合は翌日から  
窓口販売いたします

関西から

文化力  
POWER OF CULTURE



「300人の羽衣」は、山本能楽堂が開発された参加体験型の能公演「200人の羽衣」のクリエイティブセンター版です。これは、能の地謡(コーラス)を、会場にいらっしゃる方全員で合唱していただくもので、会場の広さによっては「500人の羽衣」となることもあります。毎年、年末に大阪で開催されている「一万人の第九」をヒントに企画されました。能の上演の前にオリジナルの「読本」を使って詳しく謡を指導していただきます。また、そのことによって能の内容についても理解を深めることができますので、初心者の方でも気軽にご参加いただけます。どうぞ奮ってご参加ください。

### 「羽衣」の物語

ある春の朝、三保の松原に住む白龍という名の漁師は、釣りに出かけた時、松の枝にかかった美しい衣を見つけました。家宝にするために持ち帰ろうとした白龍に、天女が現れて声をかけ、その羽衣を返して欲しいと頼みます。白龍は、はじめは聴き入れず、返そうとはしませんでした。が、「羽衣がないと、天に帰れません」と嘆き悲しむ天女の姿があまりに哀れだったので、心を動かされ、天女の舞を見せてもらう代わりに、衣を返すことにします。

天女は喜んで羽衣を着け、月世界における天女の生活の面白さや、三保の松原の春景色の美しさを讃えた舞を舞い、天地を祝福し数々の宝を与え、やがて三保の松原から浮島が原へ、富士の高嶺へと舞い上がり、ついには大空の霞にまぎれて消えていくのでした。

昔話でもおなじみの羽衣伝説をもとにした能です。昔話では、天女は羽衣を隠され、男の妻となって子どもを産み、富や幸福をもたらした後、やがて羽衣を見つけて天に帰る、という筋になっています。

ところが能では、漁師が天女を哀れんですぐに自ら羽衣を返します。羽衣がなくては舞が舞えないという天女に、白龍は、羽衣を返すとそのまま舞を舞わないで天に逃げてしまうのではないかと、言います。それに対し天女が「いや疑いは人間にあり、天に偽りなきものを」と答え、白龍も素直に「あら恥ずかしや」と羽衣をすぐに返します。このやりとりも「羽衣」という能を、各地の伝説より格調高い、ひたすら清らかな世界を求めるものとしています。

#### [解説・指導・シテ]

#### 山本章弘(やまもと・あきひろ)

昭和35年11月生まれ。幼少より父、故山本眞義に師事し昭和58年、故25世宗家観世左近に入門。昭和63年独立。現在26世宗家観世清和に師事。3歳にて初舞台。主な披曲は「石橋」「猩々乱」「道成寺」「望月」「翁」「安宅」「砧」など。海外公演は、米・ワシントン、インド、オーストラリア、イタリア、フランス等に参加。(公社)能楽協会大阪支部常議員。重要無形文化財総合指定保持者。日本能楽会々員。関西大学文学部卒業。関西大学及び大阪樟蔭女子大学能楽部講師。観世流発祥の地・奈良県結崎にある結崎小学校の総合学習の能楽講師をつとめるほか、「アートによる能案内」「能とあそぼう」など、子ども達へ能楽の普及に努める。(財)山本能楽会理事長として、「とくい能」「上方伝統芸能ナイト」などの新事業を立ち上げ、あらゆる世代に向け新たな能の魅力を伝えるべく、積極的に普及活動を行っている。「大阪文化祭奨励賞」「なにわ大賞大阪21世紀協会賞」などを受賞。

●山本能楽堂公式ホームページ <http://noh-theater.com/>



#### ◆チケットのお申込み・お問合せ

(財)茨木市文化振興財団 072-625-3055 (茨木市市民会館1階 9:00~17:00)

\*財団の発売初日は電話予約のみです。

\*予約後は、1週間以内に市民会館またはクリエイティブセンターチケットカウンターでご精算ください。

\*予約チケットの郵送をご希望の場合は、(チケット料金+郵送手数料400円)を郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。手数料はご負担願います。払込確認後の発送となります。

〈振替口座〉00970-7-190576 / 加入者名:財団法人茨木市文化振興財団

◆クリエイティブセンター(茨木市市民総合センター)茨木市駅前四丁目6番16号 / 072-624-1726

